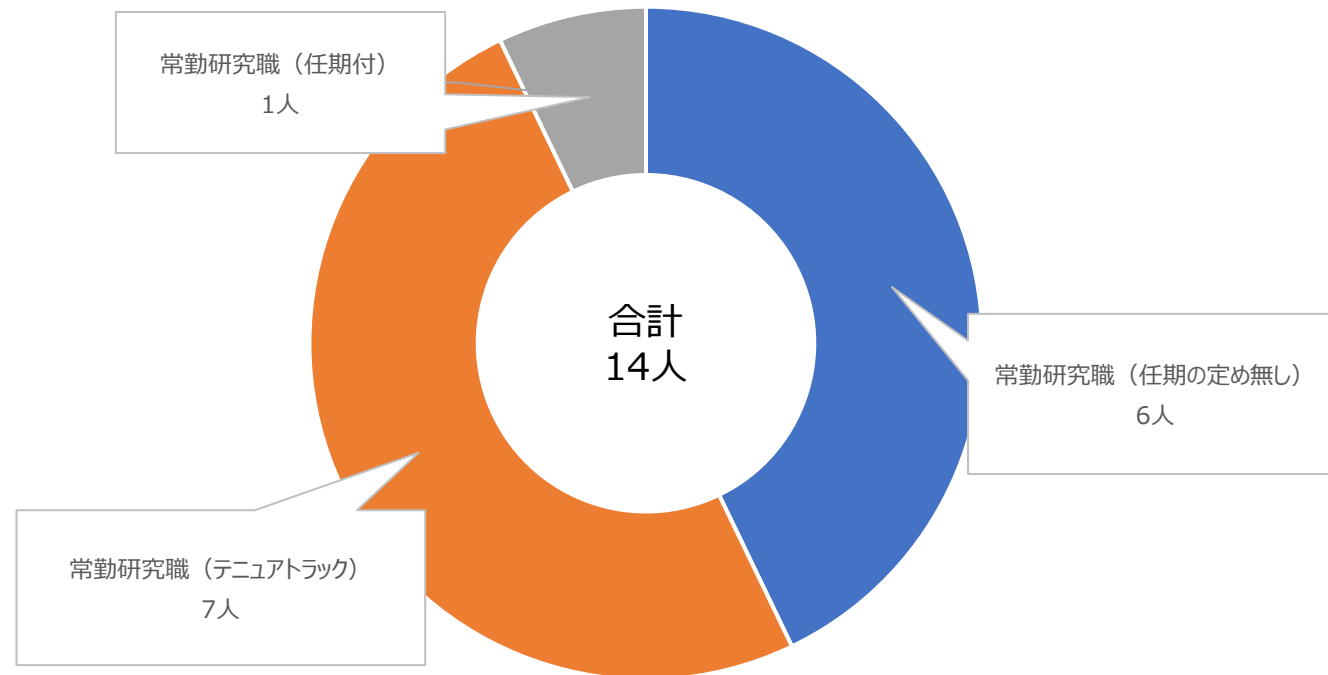


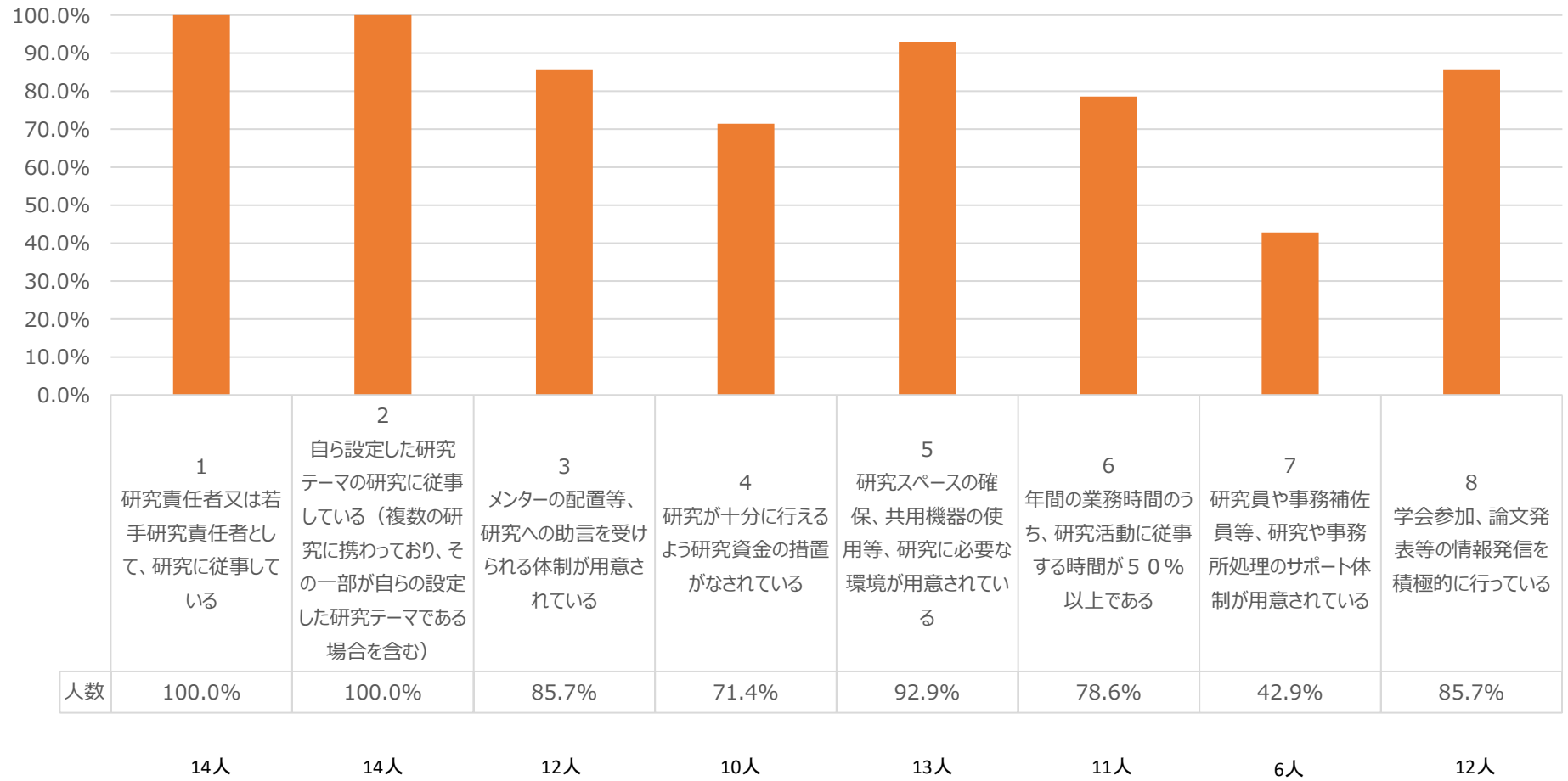
令和4年度卓越研究員事業に申請し、卓越研究員となった者に対して、研究活動状況等について追跡調査を実施

- ・調査実施時期：R7.8～9月
- ・調査対象期間：R4～R6年度の3年間
- ・調査対象者数：15名、回答者数：14名（回答率 93.3%）

○雇用形態について

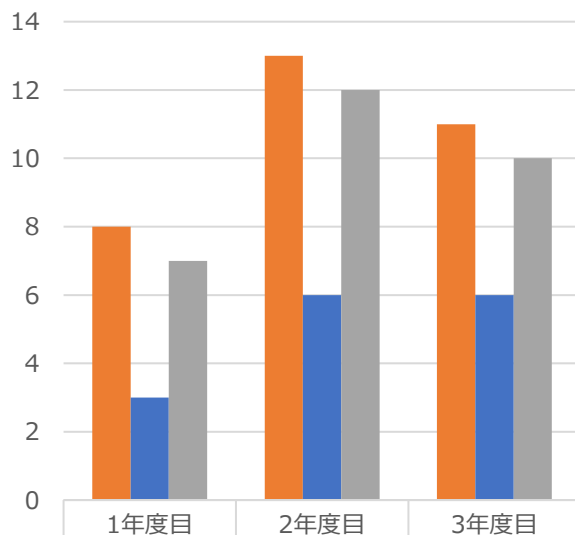


○研究活動状況について



○研究活動実績について（論文発表）

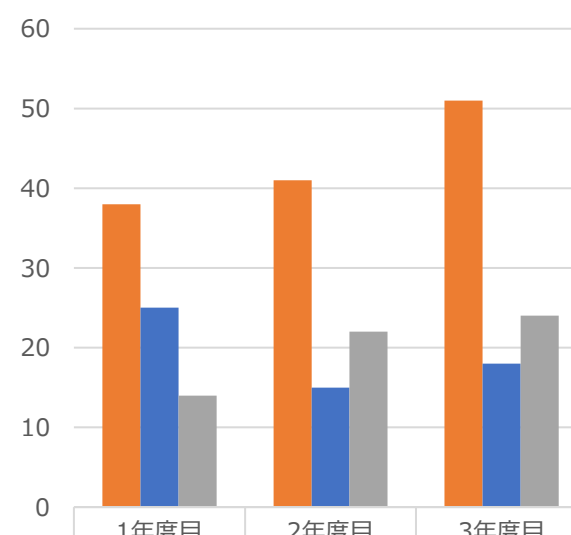
<論文発表人数>



	1年度目	2年度目	3年度目
論文発表人数 (人)	8 (57.1%)	13 (92.9%)	11 (78.6%)
うち、国際共著論文	3	6	6
うち、第一著者・責任著者	7	12	10

※括弧内は回答者数に対する論文発表人数の割合

<論文数>



	1年度目	2年度目	3年度目
論文数 (件)	38	41	51
うち、国際共著論文	25	15	18
うち、第一著者・責任著者	14	22	24

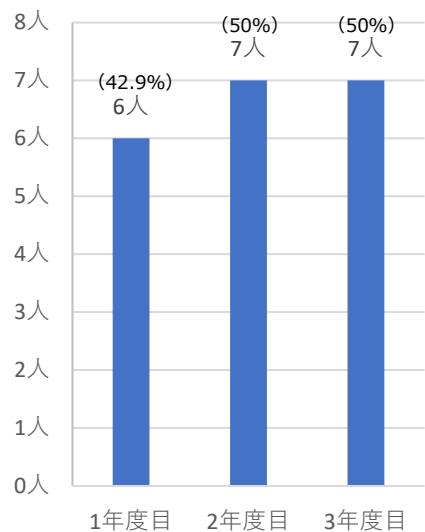
最も学術的価値の高い論文が掲載されたジャーナル名（第一著者・責任著者のみ・3年度目）

○Chemical Communications ○ECS Transactions ○Nano Letters ○Nature Climate Change ○Optics Express ○Organic & Biomolecular Chemistry ○Organic Letters ○Physical Review B ○Proceedings of SPIE（アルファベット順）

令和7年度卓越研究員事業の追跡調査結果（令和4年度卓越研究員の研究活動状況④）

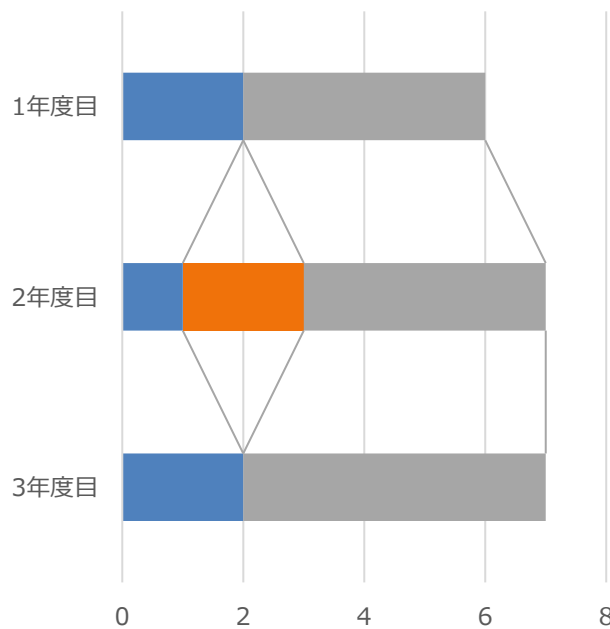
○研究活動実績について（科研費） ※各年度2件まで回答

＜獲得人数＞

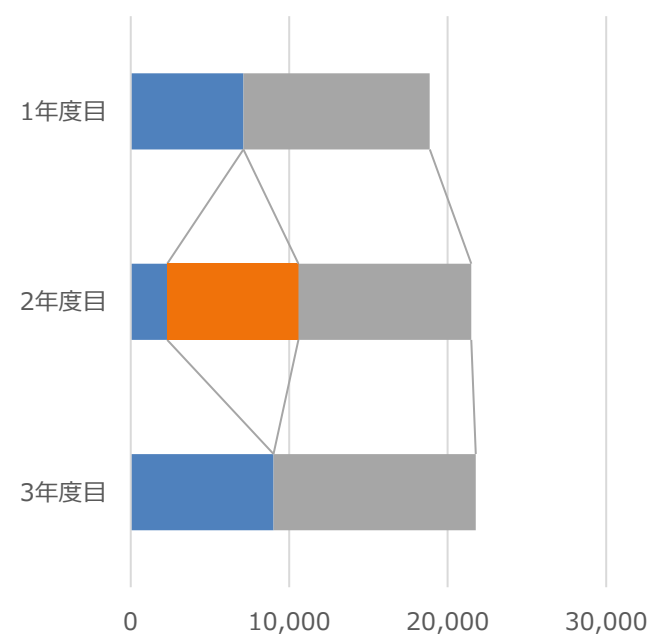


※括弧内は回答数者に対する科研費獲得人数の割合

＜種目別獲得件数（件）＞



＜種目別獲得金額（千円）＞



	1年度目	2年度目	3年度目
■ 基盤研究 (B)	2	1	2
■ 基盤研究 (C)	0	2	0
■ 若手研究	4	4	5

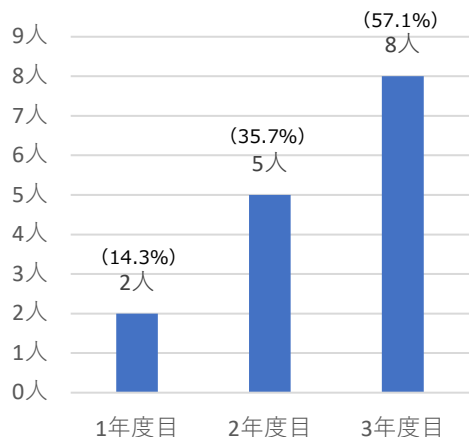
	1年度目	2年度目	3年度目
■ 基盤研究 (B)	7,110	2,300	9,010
■ 基盤研究 (C)	0	8,280	0
■ 若手研究	11,760	10,910	12,760

令和7年度卓越研究員事業の追跡調査結果（令和4年度卓越研究員の研究活動状況⑤）

○研究活動実績について（その他外部資金）

※各年度4件まで回答

＜獲得人数＞

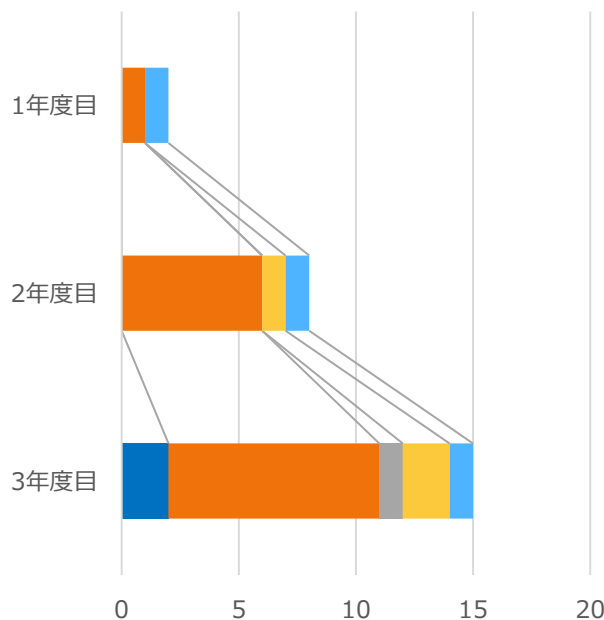


※括弧内は回答者数に対する外部資金獲得人数の割合

助成団体(3年度目)

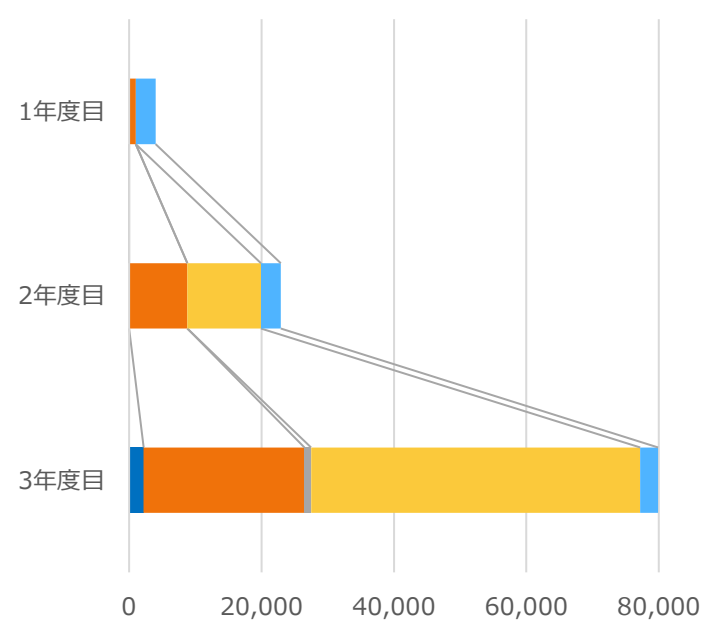
○JST ○小田急財団 ○INPEX教育
交流財団 ○中島記念国際交流財団
○日比科学技術振興財団 ○UBE
学術振興財団 ○サムコ科学技術振
興財団 ○自然科学研究機構 ○村
田学術振興・教育財団 ○内藤記念
科学振興財団 ○新化学技術推進協
会 ○池谷科学技術振興財団 ○アス
テラス病態代謝研究会 ○丸文財団

＜助成団体別獲得件数（件）＞



	1年度目	2年度目	3年度目
■ 一般財団法人	0	0	2
■ 公益財団法人	1	6	9
■ 公益社団法人	0	0	1
■ 国立研究開発法人	0	1	2
■ 大学共同利用機関法人	1	1	1

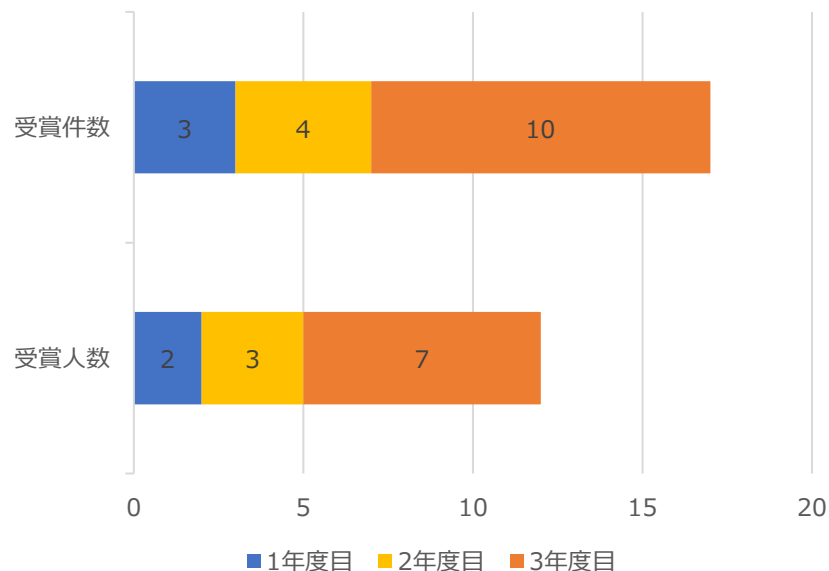
＜助成団体別獲得金額（千円）＞



	1年度目	2年度目	3年度目
■ 一般財団法人	0	0	2,200
■ 公益財団法人	1,000	8,800	24,280
■ 公益社団法人	0	0	1,000
■ 国立研究開発法人	0	11,100	49,718
■ 大学共同利用機関法人	3,000	3,000	2,700

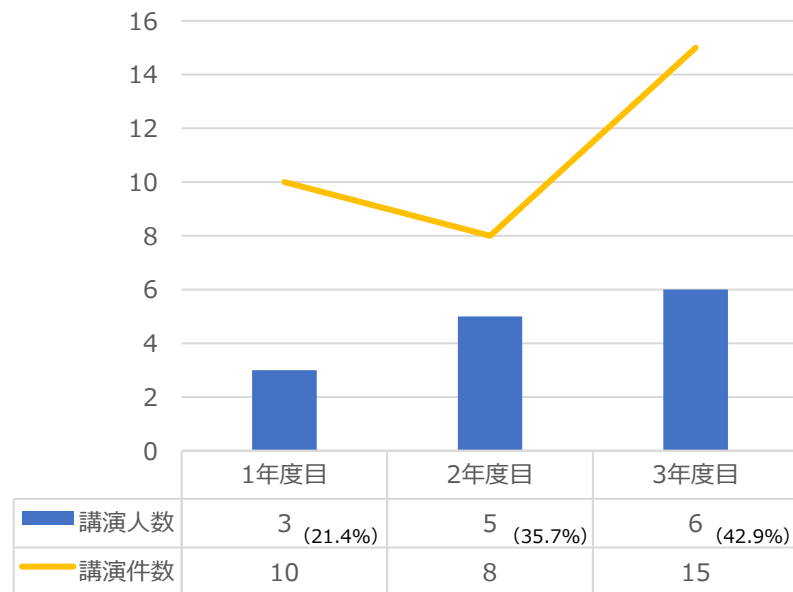
○研究活動実績について（その他）

<受賞歴>



※各年度3件まで回答
※延べ数

<国際会議招待講演>



※括弧内は回答者数に対する講演人数の割合

賞の名称(3年度目)

○令和6年度 文部科学大臣表彰 若手科学者賞 ○第8回応用物理学
会フォトニクス奨励賞 ○日本物理学会 若手奨励賞 (領域11) ○第2回
応用物理学会シリコン系半導体エレクトロニクス若手奨励賞 (名取研二若
手奨励賞) ○HPCIソフトウェア賞 (優秀賞) ○女性研究者支援コンソー
シアムあきた賞表彰【若手研究者学術研究部門】 ○有機合成化学協会
日本農業研究企画賞 ○UBE学術振興財団第64回学術奨励賞○
UBE学術振興財団第65回学術奨励賞 ○第13回新化学技術研究奨
励賞

その他実績

- 特許出願 (1名)
- 書籍出版 (2名)
- 共同研究 (2名)

○主な意見（改善希望事項等）

	意見分類	主な内容
A	制度改善全般に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的に、卓越研究員事業と同様の趣旨を持つ制度の構築を希望する。 ・妊娠・出産・育児といったライフイベントへの配慮を制度的に組み込むことを希望する。 ・研究員の人件費は所属する機関が支出するのではなく、国が支出すべき。
B	ポスト・当事者間交渉・採用後の処遇等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学生指導や事務作業、委員会对応等の業務に多くの時間を要し、研究に集中する時間の確保が難しい。
C	経費に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・着任初年度の予算について、着任時期によっては短期間で使用する必要があり非効率。 ・使用目的の制限が厳しく、研究活動の柔軟性が損なわれる。